



東 急 株 式 会 社  
東 急 電 鉄 株 式 会 社  
株式会社東急モールズデベロップメント

## 田園都市線「南町田グランベリーパーク」駅直結 アウトレット複合商業施設「グランベリーパーク」 本日、来館者数100万人を突破！

東急株式会社(本社所在地:東京都渋谷区、取締役社長:高橋和夫)が開発し、株式会社東急モールズデベロップメント(本社所在地:東京都渋谷区、代表取締役社長:秋山浄司)が運営業務を受託する、アウトレット複合商業施設「グランベリーパーク」(以下、本施設)では、本日、来館者数が100万人を突破しました。

本施設は、11月13日に開業し、約100店舗のアウトレットのほか、飲食店や体験型の店舗を含む全241店舗が出店する、都心から好アクセスで駅直結の、都内最大のアウトレット複合商業施設です。ここでしかできない特別な体験を楽しむことができるさまざまな仕掛けが、「時間消費」を求めるお客さまのニーズとマッチし、一日平均約8万人が来館しています。さらに、開業後はじめての週末の平均滞留時間は、約2時間40分となりました。

今般の開業に当たり、グランベリーパーク 総支配人の青木太郎(あおき・たろう)は、「開業から2週間を待たずして、予想を大きく上回る速さで100万人を超えるお客さまにお越しいただきましたこと、大変嬉しく思います。グランベリーパークは、『生活遊園地〜くらしの「楽しい」があふれるエンターテインメントパーク』をコンセプトに、南町田グランベリーパーク駅直結という便利な立地にありながら、鶴間公園と隣接することで自然と融合した施設です。食物販を充実させたことで、テイクアウトした食品を片手に施設内の屋外広場や隣接する鶴間公園でピクニックを楽しむお客さまの姿が多く見受けられ、ショッピングだけではなく、“ここで時間を過ごす”ことも楽しんでいただいています。従来の商業施設という枠にとらわれない、“体験する楽しさ”を体感できることが、注目を集め多くのお客さまにお越しいただいている理由の一つだと感じています。南町田グランベリーパークが掲げる年間来場者数1,400万人<sup>1</sup>を目標に、常にお楽しみいただける仕掛けをし、地域の皆さまをはじめ多くのお客さまに愛される施設を目指します」と述べています。

また、本施設では、公共交通の利用促進、施設周辺の渋滞緩和を目的に、交通系ICカードを利用して、直結する南町田グランベリーパーク駅で降車、もしくは神奈川中央交通バスを利用して訪れた方に、お得なクーポンが当たる「タッチでクーポン」や、「東急線アプリ」をダウンロードし同駅の改札を通過した方に、抽選で豪華賞品が当たる「グッチョイクーポン」との連動企画を実施しています。その効果もあり、同駅の乗降人員は、開業後5日間で前年同日と比べて約390%<sup>2</sup>となる約43万人を記録し、本施設の前身となる「グランベリーモール」が営業していた2016年の1日平均乗降人員と比較しても、約250%と大幅に増加しました。同駅は、南町田グランベリーパークのまちびらきに合わせて駅構内の大規模なりニューアルを実施しており、10月1日からはダイヤを改正し、全日急行列車が停車する駅となりました。さらに、大井町線からの急行列車を増発したことにより、品川方面、大井町線沿線からのアクセスが向上し、利便性がより高まりました。

詳細は次頁をご覧ください。



▲グランベリーパーク パークプラザ



▲開業初日の賑わうグランベリーパークの様子



▲リニューアルした南町田グランベリーパーク駅

<sup>1</sup> グランベリーパーク、駅、鶴間公園、パークライフ・サイトで構成される「南町田グランベリーパーク」全体の目標来場者数

<sup>2</sup> 11月13日～11月17日の5日間の前年比。

## 1、南町田グランベリーパーク駅 1日平均乗降人員(2019年度は11月13日～17日の5日間の平均)

	乗降人員	備考
2016年度	34,308人	2017年2月 グランベリーモール 閉館
2017年度	29,415人	
2018年度	30,209人	
2019年度	86,188人	11月 グランベリーパーク 開業

## 2. タッチでクーポン berry TOUCH の導入



交通系 IC カードを利用して、南町田グランベリーパーク駅で降車するか  
神奈川中央交通バスを利用してグランベリーパークを訪れた方が、  
同日中に専用端末にタッチをすると、グランベリーパーク内のお店で使える  
お得なクーポンが当たります。

実施期間 11月13日(水)～

実施時間 10:00～20:00

端末設置場所 グランベリーパーク セントラルコート1F インフォメーション

※利用条件の詳細は、グランベリーパークホームページをご確認ください。

## 3、東急電鉄 早期利用促進「グッチョイクーポン」との連動



南町田グランベリーパーク駅の改札を通過すると、  
ホテルペアランチ券などが当たる「抽選券」が東急線アプリで届きます。

実施期間 11月13日(水)～15日(金)、

11月16日(土)～2020年1月13日(月・祝)の土・日・祝日

実施時間 11:00～15:00

対 象 「東急線アプリ」をダウンロード済みで、南町田グランベリーパーク駅まで電車でお越しのお客さま

賞 品 「横浜ベイホテル東急」ランチ券 2組4名さま など

### (参考)「南町田拠点創出まちづくりプロジェクト」の概要

「南町田拠点創出まちづくりプロジェクト」は、南町田グランベリーパーク駅周辺に位置する鶴間公園と、2017年2月に閉館したグランベリーモール跡地を中心に、官民が連携して、都市基盤、都市公園、商業施設、駅などを一体的に再整備し、「新しい暮らしの拠点」を創り出していくプロジェクトです。駅周辺に都市公園と商業施設が隣接するまちの資源を最大限に生かし、自然とにぎわいが融合した、魅力的な拠点を創出します。

高齢化や人口減少の動向を見据え、新たな住民の流入、地域の住み替えサイクルによる世代間の循環、地域にお住まいの方々やまちを訪れる方々を交えた活発な交流を生み出すことで、良好な住宅市街地とコミュニティを次世代に繋ぐ、持続可能なまちづくりを目指します。

○面 積 約22ha

○交 通 田園都市線南町田グランベリーパーク駅直結 / 東名高速道路横浜町田ICから約1分

#### <商業施設概要>

施設名称 「グランベリーパーク(Grandberry Park)」

所在地 東京都町田市鶴間三丁目4-1

敷地面積 約83,000㎡ / 延床面積 約151,000㎡

店舗面積 約53,000㎡ / 店舗数 241店舗

駐車場 約2,000台

着 工 2017年5月9日

設 計 株式会社東急設計コンサルタント

施設デザイン 株式会社LLT (ラグアルダ・ロウ・棚町建築事務所)

ランドスケープデザイン Fd Landscape